

## 今年も全国大会へ出場決定！

10月2日(日)、富士通川崎合唱団は、神奈川県よこすか芸術劇場において開催された「第66回 関東合唱コンクール」に出場しました。



ステージ後の集合写真～目指すは1番！

### 【合唱コンクールとは】

全日本合唱連盟が主催し年に一度開催されるイベントで、いくつかの部門(大学部門、一般部門など。私たちの場合は職場部門です)ごとに演奏を競い合います。県大会から始まり、支部大会(私たちの場合には関東大会となります)で勝ち残れば、全国大会に出場することができます。関東大会の審査結果は金／銀／銅の3つに分類されます。

今年度の私たちの演奏内容は次の通りです。

### 【演奏内容】

#### ■ 曲目：

#### [課題曲]

〈G1〉O quam gloriosum (ああ、なんと栄光にあふれていることか) 作曲: Jacobus Vaet

#### [自由曲]

Laudate Dominum(主をほめたたえよ) I、II、III 作曲: Vagn Holmboe

■指揮:加藤雅子

【関東大会成績】

★銀賞受賞(関東代表として全国大会へ出場)

【当日の様子】



早朝、練習会場前に集合

いよいよ関東大会当日を迎えました。今回は地元神奈川県、「よこすか芸術劇場」での開催です。県大会から1ヵ月弱という短いリードタイムで、更には直前で台風に見舞われた為、練習回数が少なくなりました。そのような事態にもめげず、しっかりと綺麗に音を仕上げて、着実に日々の練習で積み上げてきた自信を胸に本番に臨みます。

当日の早朝、ひんやりとした空気が漂うなか、団員全員が練習開場に集まりました。関係各位のご厚意・ご尽力により、会場近くの学校施設をお借りしての練習です。朝は顔が緩み、寝ぼけ眼で、やや声が低くなりがちです。本番までの数時間でより良い状態に持っていくには、ウォーミングアップが特に重要となります。まず、顔や体をゆっくり起こすことから始めます。徐々に声を出しながら発声練習に入り、演奏曲の練習をします。そして、最終的な音の調整をして、練習を終えました。



練習の合間に少しリラックス

さて、演奏本番。ここ「よこすか芸術劇場」はオペラなども上演される、広くて音響のよい素晴らしいホールです。短いリハーサルをした後、舞台へ上がりました。やや緊張した堅い感じで始まりましたが、段々とほぐれて、最後は綺麗に音が鳴り、良い演奏ができたのではないかと思います。また、ここ数年団員が増える傾向があり、安定感と共に迫力も増してきたように感じました。金賞なるか…？！



会場へ向かう途中、横須賀ならではの風景

審査結果は、惜しくも銀賞でしたが、全国大会出場への推薦をいただきました。銀色という色には重みを感じます。同時に、我々の次の演奏に期待を抱いてくださったことに感謝の気持ちでいっぱいです。全国大会に向けてはより豊かな演奏ができるよう、あと1ヵ月半、日々の練習でコツコツと実践し、励んでいく所存です。



銀賞の楯と賞状

全国大会は11月20日(日)に青森で開催されます。神奈川からは遠方となりますので、皆様には遠い空の下からご声援いただけると嬉しいです。またはこの機会に東北の地に足を運び、併せてご来場いただけましたら幸いです。

【記事・写真提供：富士通川崎合唱団 (アルト) 諸橋佳奈】